

児童発達支援事業所における自己評価結

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	4	1	個々に活動する際にはパーテーションを使い分かりやすくしている。 教材等の置き場が狭い。使用時にすぐ取り出せない。	活動しやすいように教材を移動させスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	5		児童の少ない時には適切に業務分担している。	専門スタッフの必要性を感じていることから求人募っている。スタッフ数は法律上適切な人数を確保している。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1	身体的に支援の必要な子が今はないが玄関への手すり、スロープ等があったほうがよい。 時にはパーテーションを使い落ち着ける空間を作っている。	室内トイレに手すり等の設置がある。玄関については立地上スロープの設置が難しい。 1年後には移転予定。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		毎日掃除を行っている。細めに出来る限り行っている。	室内には必要な物のみを入れるようにしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのP D C A サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		毎日の記入を心掛けている。頑張っている。	以前より前期、後期にて目標設定が個々にあり取り組みをおこなっている。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	7	事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うと共に、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	ホームページはあるが確認はしていない。 どちらともいえない。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	わからない。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	毎週木曜日のミーティング、夜のミーティング	事業所内研修を行ないスキルの向上に努めている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	1	利用時の様子等スタッフ間で共有、相談を話し合っている。 保護者のニーズ子どもの姿を合わせて作成しているため全ての保護者のニーズに応えられないものもある。	個々の児童の発達段階を保護者へ伝えながら個々の児童の発達に適した支援計画にしている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	VINE I ANDを作成、使用している。	
	12	児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	児童に合わせて計画されている。	保護者、スタッフ間での連携を蜜に行ない個々の発達に応じた計画にしていける。
	13	児童発達支援計画書に沿った支援が行われているか	5	0	スタッフの大半がカルテを読み込んでいる。	その日の児童の様子、情緒面を踏まえ個々に応じた支援を行う。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	随時スタッフ間で話しあっている。	随時ささいな変化でも報告しあい目標設定に繋げている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	工夫しているが天候に左右されることもありマンネリしてしまうこともある。天候や児童の体調に合わせて考えている。	課題等、個々の能力に応じた教材を考案したり作成して取り組んでいる。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5	0	来所の様子や保護者からの情報を元に考えている。	保護者からの報告を受けながら成長に応じた計画を考案立案している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	主、副、雑の役割分担、確認をしている。送迎時の申し送り はスタッフ間で共有しその日の計画、話し合いもおこなっている。	スタッフ間で日々の児童の状態を把握、共有している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	気になる事があった時点で共有しており送り時時に伝える事はスタッフに確認する事がある。 キッズノートの課題の確認。	個々のスタッフのスキルをあげ、児童の対応にあたっている。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	キッズノート→福祉のあゆみ	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	行っている。	
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	参画している。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援をおこなっているか	5	0	必要に応じて	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や機関等と連絡体制を整えているか				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	情報共有している。 移行支援会議の調整を行いつなげている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	情報共有している。 移行支援会議の調整を行いつなげている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達支援障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修をうけているか			参加できるときは参加している。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもとの活動する機会があるか	0	5	機会がないので分からない	
	29	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	参加している。子ども支援部会に参加している。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	今までのスタッフが保護者との信頼関係を作ってくれているので話しやすい。共有しやすい。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	希望している方はおられると思う。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画書の同意をえているか	5	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	0	5	定期的にはないが相談を受けた時、気になる時には時間を作っている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5		保護者会は作っていません。今後作る予定もありません。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	共有すべき事項はすぐに話し合っている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	5	回報等の発信はない。	会報の発行はしていないが必要性を感じているため現在検討中です。
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	5	0		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	事業所の行事がない。 地域住民との交流はある。地域の行事に参加している。	地域の方との交流の機会をつくり地域での関わりを大事にしている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	避難訓練を行っている。インフルエンザ発生時にはカサスマスクを着用し感染の拡大を防いでいる。予防接種を全員受けている。	定期的に様々な場面を想定した避難訓練を行っている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	避難マニュアルを作っている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	アセスメント、キッズノートでの報告をスタッフ間で共有している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	アレルギーの児童は少ないし軽いが本人や保護者に確認している。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	書類にはなっていないが危険な事などはその場で話し合っている。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	ミーティング、研修会で勉強している。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	1	災害時にパニックを起こした児童へは拘束がやむを得ないと話し合いにはなっている。	契約時に説明している。